

第38回町内会総会開催



平成28年3月27日(日)28年度総会が毘沙門台小学校体育館で開催されました。

総会は会員10名の物故者への黙祷から始まり、議長に原田俊視氏を選出、書記三谷由実子・大木敏子両氏、議事録署名者石原典子氏、を選出し総会が開始され武田副会長より、総会成立要件と出席者の状況の発表があり、

2月末の 総世帯数883世帯に対して、出席者 132名 書面委任者数 488名 合計620名
出席率 70.2%で総会成立が報告されました。

はじめに横田会長の挨拶があり今年度も安心・安全の町づくりの継続と3丁目の砂防ダムの工事完了の説明があり続いて、27年度町内会事業報告が武田副会長から行事催事・広報活動の報告に続いて、自主防災会、防犯部長、さざなみ会、子ども会の各部門責任者から報告の後、由元財務担当副会長より会計報告があり小川会計監査役の報告があり、拍手で承認されました。

引き続き横田会長より、28年度の執行部役員、各区の役員名簿が報告され承認された後、武田副会長より28年度の事業計画案、申し合わせ事項の役員会開催時刻変更、役員名簿記載変更の件広報・福祉役員の一部廃止、防災・防犯委員の増大、介護予防について検診受診率を上げる、外に出る機会を作る。松村防災部長より5/22地震図上訓練、佐伯防犯部長より見守り隊の募集等、由元副会長より28年度予算案について東西集会所の維持管理についての説明があり以上の案についての質疑応答についても質問は無く拍手を以って承認されました。最後に旧役員退任、新役員全員が整列し自己紹介をして、28年度総会は11:45に終了しました。

広報部

春風の心地よい季節となり、町内会も新年度に入りました。

先日の町内会総会でご承認いただきました、平成28年度の事業計画に沿って、安全・安心の街づくりの実現に向けて町内会役員一同、力を合わせて努力してまいりたいと思います。

これからも町民の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

町内会長 横田 忠美

総会資料の訂正箇所について

3ページ広報部活動報告201号のページ数 4→2

12ページ各区3役名簿

A区会計 品川巧 TEL846-5665→870-2461

F区会計 林健太郎 4丁目16-16→4丁目17-22

11ページ28年度町内会役員名簿

会計参与→会計補佐 中尾沙津子

企画・文化部長→文化部長(兼)佐藤恵子

文化部副部長→文化部長 中尾沙津子

防犯部長 住所4-7-10→3-22-7

佐伯和美 TEL879-6440→879-246

治山ダム工事完工なる

2年前(平成26年8月20日)広島を襲った豪雨土砂災害で被害を受けた団地2カ所の復旧工事が昨年6月から急ピッチで進められ、この治山ダム工事《毘沙門台3丁目に既設1体に2体を新設・毘沙門台東2丁目に3体を新設》の工事が2月下旬から3月11日までに、それぞれ完工しました。

工事着工に当たっては、昨年の4月25日に広島県・広島市・工事業業者との防災工事説明会が開催され団地の3町内会は、工期8か月間・団地内を大型ダンプカーなどの工事車両が行き交うことで、交通事故の発生も心配されることから、工事車両が通行する経路及び主要交差点への交通整理員の増員など事故防止策を強化する要望を申し入れ又各町内会では小学校通学路等に、広島市交通安全運動推進隊班長の篠原氏や見守り隊の方へ協力をお願いして配置したことで、交通事故の発生や工事車両への苦情などなく無事完工に至りました。

又、8・20の広島土砂災害での団地内及び直近の未完工部の《毘沙門天境内の斜面崩壊部・毘沙門台1丁目の斜面崩壊部》の2カ所は本年3月から着工等に入っており、完成が待たれるところです。

工事関係者並びに交通安全の見守り等、ご協力頂いた皆様に改めて感謝しお礼を申し上げます。

自主防災部



①既設のダム



②中のダム



③奥のダム

地震についての対応

4月14日午後より始まった、平成28年熊本地震により九州各地で多大な被害発生し、当団地においても、南海トラフの予想がされている現在、対応が必要になってきました。

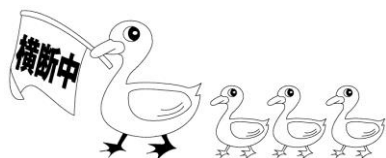
今年度研修は5月22日に自主防災担当者に地震対応の図上訓練を安佐南区総合福祉センターで、6月11日には広島市防災センターで行い、団地全体では11月に地震想定避難訓練を予定しております。

今回のように避難期間が長くなることが予想されれば、避難所運営の訓練が必要となります。

後期の研修については、検討が必要と考えています。

毘沙門台学区自主防災会連合会

見守り隊



小学校の春休みも終わり、新学期が始まろうとする前夜、4月6日(水)に町内「子ども見守り隊」の皆さん18名の方々が参加下さり、日頃の見守り活動について懇談会を開きました。

挨拶の良くできる子、それなりの子等、子どもたちの安全のみならず、様子を良く見ていただいている事に感じ入りました。

又、新任された「岸」教頭先生をお迎えして、教頭先生からは、挨拶をしない子には「手を差し伸べてやってください」との要望と子供たちが安心・安全で有り続ける為の活動に期待を寄せられたので、見守り隊一同、気持ちを新たにしました。

7月頃に旧消防待機住宅に新しい集いの場が開設される予定で、児童館閉館後の子供たちの移動についての見守りの有り方が課題として残されました。

防犯部

社協だより

『広島市消防職員待機住宅』の貸借契約調印式が開催されました。

4月1日、安佐南区役所区長室において、木村会長、横田副会長、岩淵副会長、牧原副会長が出席し広島市消防職員待機住宅を毘沙門台学区社会福祉協議会が無償貸与を受ける調印式が行われました。

広島市としては毘沙門台団地の活性化への期待を込めた貸与であり、大きな責任を背負っています。さまざまな世代が気軽に交流できる拠点として団地活性化につなげていきたいと考えています。

最大の課題は、施設改修費用の調達で、三町内会住民の皆さまに地域活性化テーマ募金に協力をお願いし、短期の募集期間（28年1月～3月末日の3ヶ月）にもかかわらず皆様の多大なご協力をいただき、所期の目標額を達成することができました。

募金目標額、150万円
に対し、140万円もの浄

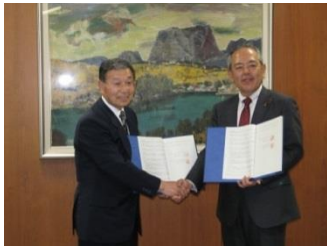
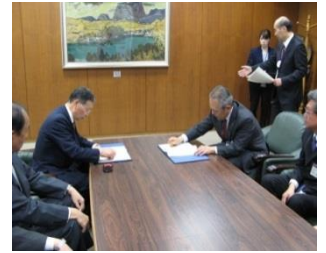
財とさらに、毘沙門台に関係ある企業・個人からも募金をしていただき、合計、152万3千円となりました。

ご協力をいただきました皆さまに心からお礼と感謝申し上げます。

これに広島県共同募金会の助成金と併せ、300万円を有効に活用して『活性化拠点』の開設に着手できる運びとなりました。

現在、回覧版で、交流施設の愛称をお寄せいただくようお願いしております、締切日は5月10日となっていますのでふるって応募いただきますようお願い申し上げます。

引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。
学区社協事務局 林 裕



28年度 学区社会福祉協議会総会が開催されました。

4月10（日）AM9：30～学区集会所で開催されました。

総会における議決権をもつ83名のうち、出席者50名と委任状提出者28名の合計78名が議決に参加され、出席率94%の総会となりました。

総会には、西 顧問、佐々木 顧問の両名も出席されました。

開会に先立ち、昨年度の物故者49名に黙とう行った後に、横田第二町内会会長の開会宣言のあと議長に、社協福祉部長 高家 真好氏を選出し議事が開始されました。

事務局長より社協規約に示されている総会議決に関する要件を満たし、本日の総会が成立している

旨の報告があり議案の審議が開始されました。

27年度事業報告、決算報告および監査報告後、議長より採決の方法について提案を受け、拍手により議案は承認されました。

引き続き、28年度の事業計画案の説明、予算編成案の説明があり、特に新規事業として広島市と賃借契約を締結した消防職員待機住宅跡の交流拠点事業に伴う会計規約改正案と、事務局会議構成メンバーに専門部長を加える規約改正の説明があり、28年度事業計画案、予算案および役員案はすべて拍車承認をされ、11：30分に総会は終了しました。

社協事務局 林 裕



梅雨前の一斉清掃 皆様のご協力をお願いします。

5月15日(第3日曜日) 午前8:00~

雨天の場合

5月21日(土曜日)

※町内側溝の土砂の除去を重点的にお願いします。

環境部

あおぞら子供会「新1年生を迎える会」

平成28年4月9日10:00~3丁目東集会所に於いてを開きました。本年度はあおぞら子供会に13名の新入生が入会しました。ビンゴゲームをしたり、カレーを食べたりして、みんなで楽しく過ごしました。本年度も町内会の皆さまのご支援、ご協力を心よりお願いします。

あおぞら子供会会長 栗栖友美



お知らせ

ふれあいカフェ

5月8日 9:30~11:30

西集会所(北第2公園内)

会費 250円



西公園 満開のチューリップ

訃報 謹んでご冥福をお祈りします。

福田 美枝子様	4丁目21-31	平成28年3月12日(73歳)	ご逝去
広信 敏子様	3丁目17-8	平成28年3月20日(71歳)	ご逝去
柿木 義都様	3丁目22-14	平成28年3月20日(86歳)	ご逝去